

3. CO₂センサーってどんなもの？

私たちは普段の呼吸を通じて、吸い込んだ酸素をCO₂(二酸化炭素)に変えて吐き出しています。

換気の悪い密閉空間に人が集まると、吐き出されたCO₂が室内に蓄積され、CO₂濃度(単位:ppm)が上昇します。換気によって屋外の新鮮な空気が入るとCO₂濃度は下がります。

※屋外のCO₂濃度の平均は約400ppmです。

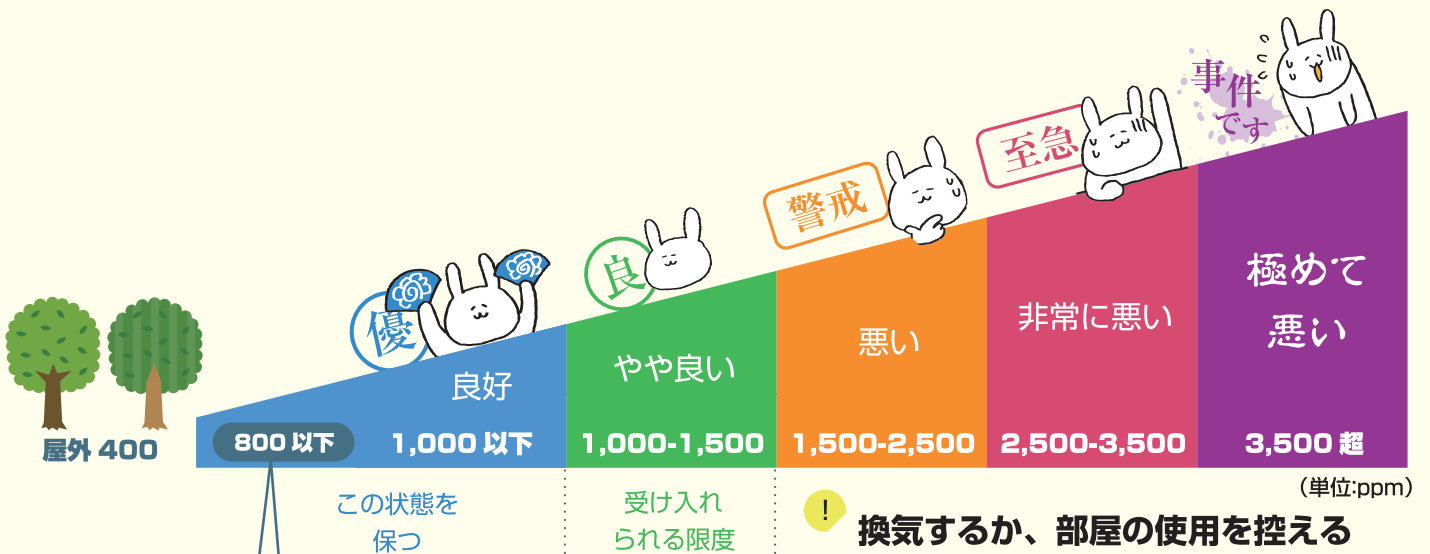
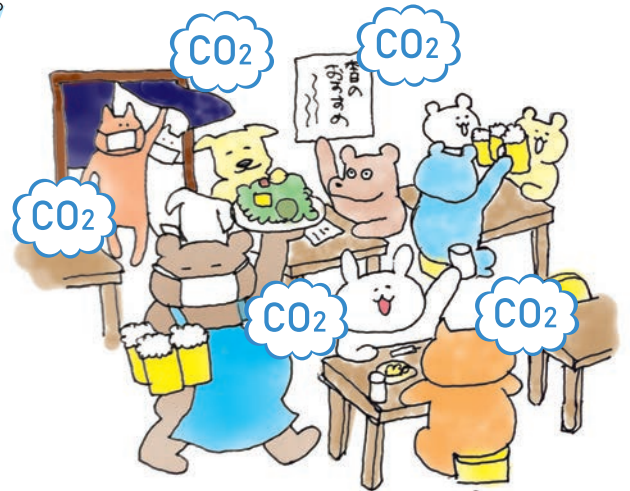
※1ppmとは濃度の単位で、1パーセントの1/10000です。

このCO₂濃度を測定できるのが「CO₂センサー」です。



CO₂センサーで換気の状態を「見える化」することで、適切なタイミングで換気を実施できるのです！

厚生労働省では「1,000ppm以下」が室内の良好な換気状態の基準としています。



- 「京の飲食」安全対策向上事業での推奨値
- CDC(アメリカ疾病予防管理センター)によるパンデミック下の暫定基準